

HiKOKI

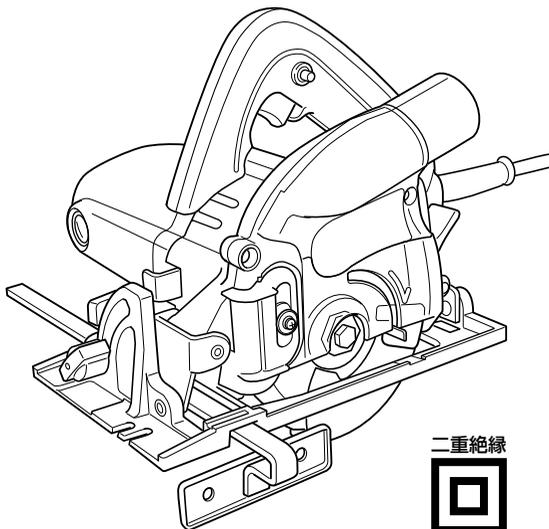
ブレーキ付

集じん丸のこ

100 mm C 4YB

取扱説明書

このたびは弊社製品をお買い上げいただき、ありがとうございました。
ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みになり、正しく安全にお使いください。
お読みになった後は、いつでも見られる所に大切に保管してご利用ください。



本製品は日本国内用のため、日本国外で販売または使用することはできません。日本国外で使用した場合は、仕様上の性能を発揮できない恐れがあります。日本国外では、修理または保証を受けられません。

This product may be used only in Japan and should not be sold or used in any other country. Otherwise, product may not perform as intended. No authorized service or warranty is available outside of Japan.

目 次

	ページ
電動工具の安全上のご注意	2
集じん丸のこの使用上のご注意	5
各部の名称	8
仕様	8
標準付属品	9
別売部品	10
用途	12
作業前の準備	13
ご使用前に	15
作業前の調整	19
切り方	21
集じん機を使用する場合	23
ダストバック(別売部品)を使用する場合	24
保守・点検	25
ご修理のときは	裏表紙

警告、**注意**、**注** の意味について

ご使用上の注意事項は「**警告**」、「**注意**」、「**注**」に区分しており、それぞれ次の意味を表します。

警告 : 誤った取扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。

注意 : 誤った取扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。

注 : 製品のすえ付け、操作、メンテナンスに関する重要なご注意。

なお、「**注意**」に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載しているので、必ず守ってください。

電動工具の安全上のご注意

- 火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐために、次に述べる「安全上のご注意」を必ず守ってください。
- 使用前に、この「安全上のご注意」すべてをよくお読みの上、指示に従って正しく使用してください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

⚠警告

- ① **作業場は、いつもきれいに保ってください。**
 - ちらかった場所や作業台は、事故の原因になります。
- ② **作業場の周囲状況も考慮してください。**
 - 電動工具は、雨の中で使用したり、湿った、または、ぬれた場所で使用しないでください。
 - 作業場は十分に明るくしてください。
 - 可燃性の液体やガスのある所で使用しないでください。
- ③ **感電に注意してください。**
 - 電動工具を使用中、身体を、アース（接地）されているものに接触させないようにしてください。
（例えば、パイプ、暖房器具、電子レンジ、冷蔵庫などの外枠）
- ④ **子供を近づけないでください。**
 - 作業員以外、電動工具やコードに触れさせないでください。
 - 作業員以外、作業場へ近づけないでください。
 - 安全に責任を負う人の監視または指示がない限り、補助を必要とする人が単独で使用しないでください。
- ⑤ **使用しない場合は、きちんと保管してください。**
 - 乾燥した場所で、子供の手の届かない高い所または鍵のかかる所に保管してください。
- ⑥ **無理して使用しないでください。**
 - 安全に能率よく作業するために、電動工具の能力に合った速さで作業してください。
- ⑦ **作業に合った電動工具を使用してください。**
 - 小形の電動工具やアタッチメントは、大形の電動工具で行う作業には使用しないでください。
 - 指定された用途以外に使用しないでください。
- ⑧ **きちんとした服装で作業してください。**
 - だぶだぶの衣服やネックレスなどの装身具は、回転部に巻き込まれる恐れがあるので、着用しないでください。
 - 屋外での作業の場合には、ゴム手袋と滑り止めの付いた履物の使用をお勧めします。
 - 長い髪は、帽子やヘアカバーなどでおおってください。

警告

- ⑨ **保護メガネを使用してください。**
 - 作業時は、保護メガネを使用してください。また、粉じんの多い作業では、防じんマスクを併用してください。
- ⑩ **防音保護具を着用してください。**
 - 騒音の大きい作業では、耳栓、イヤマフなどの防音保護具を着用してください。
- ⑪ **コードを乱暴に扱わないでください。**
 - コードを持って電動工具を運んだり、コードを引っ張ってコンセントから抜かないでください。
 - コードを熱、油、角のとがった所に近づけないでください。
- ⑫ **加工する物をしっかりと固定してください。**
 - 加工する物を固定するために、クランプや万力などを利用してください。手で保持するより安全で、両手で電動工具を使用できます。
- ⑬ **無理な姿勢で作業をしないでください。**
 - 常に足元をしっかりとさせ、バランスを保つようにしてください。
- ⑭ **電動工具は、注意深く手入れをしてください。**
 - 安全に能率よく作業していただくために、刃物類は常に手入れをし、よく切れる状態を保ってください。
 - 注油や付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。
 - コードを点検し、損傷している場合は、お買い求めの販売店に修理を依頼してください。
 - 延長コードを使用する場合は、事前に点検し、損傷している場合には交換してください。
 - 握り部は、常に乾かしてきれいな状態を保ち、油やグリースが付かないようにしてください。
- ⑮ **次の場合は、電動工具のスイッチを切り、さし込みプラグを電源から抜いてください。**
 - 使用しない、または、修理する場合。
 - 刃物、トイシ、ビットなどの付属品を交換する場合。
 - その他、危険が予想される場合。
- ⑯ **調節キーやスパナなどは、必ず取りはずしてください。**
 - 電源を入れる前に、調節に用いたキーやスパナなどの工具類が取りはずしてあることを確認してください。
- ⑰ **不意な始動は避けてください。**
 - 電源につないだ状態で、スイッチに指を掛けて運ばないでください。
 - さし込みプラグを電源にさし込む前に、スイッチが切れていることを確かめてください。
- ⑱ **屋外使用に合った延長コードを使用してください。**
 - 屋外で延長コードを使用する場合、キャブタイヤコードまたはキャブタイヤケーブルを使用してください。

警告

⑱ 油断しないで十分注意して作業を行ってください

- 電動工具を使用する場合は、取扱方法、作業のしかた、周りの状況など十分注意して慎重に作業してください。
- 常識を働かせてください。
- 疲れているときは、使用しないでください。

⑳ 損傷した部品がないか点検してください。

- 使用前に、保護カバーやその他の部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また、所定機能を発揮するか確認してください。
- 可動部分の位置調整および締付け状態、部品の破損、取付け状態、その他、運転に影響を及ぼすすべての箇所に異常がないか確認してください。
- 損傷した保護カバー、その他の部品交換や修理は、取扱説明書の指示に従ってください。取扱説明書に指示されていない場合は、お買い求めの販売店に修理を依頼してください。
- スイッチが故障した場合は、お買い求めの販売店に修理を依頼してください。
- スイッチで始動および停止操作のできない電動工具は、使用しないでください。

㉑ 指定の付属品やアタッチメントを使用してください。

- この取扱説明書および当社カタログに記載されている指定の付属品やアタッチメント以外のものは、事故やけがの原因になる恐れがあるので、使用しないでください。

㉒ 電動工具の修理は、専門店で依頼してください。

- この電動工具は、該当する安全規格に適合しているので改造しないでください。
- 修理は、必ずお買い求めの販売店に依頼してください。
事故やけがの原因になりますので、修理の知識や技術のない方は修理しないでください。

回 二重絶縁について

二重絶縁とは、電気が流れる部分と手に触れる外枠部品との間が、異なる二つの絶縁物で絶縁されている構造のことです。たとえ一つの絶縁物がこわれても、もう一つの絶縁物で保護されるため感電しにくい構造です。

お求めの製品は二重絶縁構造であり、銘板に“回”マークを表示しています。

純正品以外の部品と交換したり、間違っ て組立てたりすると二重絶縁構造でなくなります。電気系統の修理や部品の交換は、お買い求めの販売店に依頼してください。

集じん丸のこの使用上のご注意

先に電動工具として共通の注意事項を述べましたが、集じん丸のことして、さらに次に述べる注意事項を守ってください。

警告

- ① 使用電源は、銘板に表示してある電圧で使用してください。

表示を超える電圧で使用すると、回転が異常に速くなり、けがの原因になります。

- ② 保護カバーは、絶対に固定しないでください。また、円滑に動くことを確認してください。

チップソーが露出したままですと、けがの原因になります。

- ③ チップソーは、銘板に表示してある範囲のものを使用してください。また、歯底径が63 mm以下のチップソーは使用しないでください。

保護カバーのおおいが不完全となり、けがの原因になります。

- ④ 切断する材料は、安定性のよい台に置いてください。

台が不安定ですと、けがの原因になります。

- ⑤ 切り落とし寸前や切断中に、材料の重みでチップソーがはさみつけられないように、切断する部分に近い位置を支える台を設けてください。

チップソーがはさみつけられると、けがの原因になります。

- ⑥ 材料の切り落とし側が大きいときは、切り落とし側にも安定性のよい台を設けてください。また、切り落とした材料がチップソーと接触し、飛散するのを防止するために、台の高さは、チップソーの出しろの3倍以上にしてください。

このような台がないと、けがの原因になります。

(14ページの左下図を参照してください。)

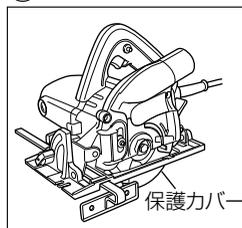
- ⑦ 使用中は、機体を確実に保持してください。

確実に保持していないと、機体が振れ、けがの原因になります。

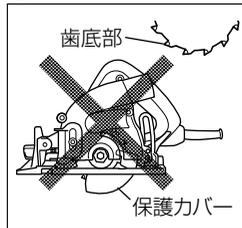
- ⑧ 使用中は、チップソーや回転部、切くずの排出部へ手や顔などを近づけないでください。

けがの原因になります。

②



③



⚠警告

- ⑨ 切断途中で、チップソーを回転させたまま機体を戻さないでください。必ずスイッチを切り、回転が完全に止まってから機体を持ち上げるようにしてください。
回転させたまま機体を戻したり、持ち上げると、強い反発力が生じ、けがの原因になります。
- ⑩ 使用中、機体の調子が悪かったり、異常音や異常振動がしたときは、直ちにスイッチを切って使用を中止し、お買い求めの販売店に点検・修理を依頼してください。
そのまま使用していると、けがの原因になります。
- ⑪ 誤って落としたり、ぶつけたときは、のこ刃や機体などに破損や亀裂、変形がないことをよく点検してください。
破損や亀裂、変形があると、けがの原因になります。

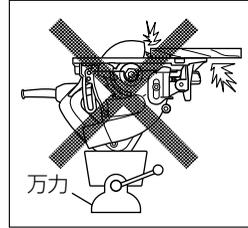
⚠注意

- ① 刃物類（チップソーなど）や付属品は、取扱説明書に従って確実に取付けてください。
確実でないと、はずれたりし、けがの原因になります。
- ② チップソーにヒビ、割れなどの異常がないことを確認してから使用してください。
チップソーが破損し、けがの原因になります。
- ③ 機体使用中は、手袋の着用はさけてください。
手袋をして作業すると、回転部に巻き込まれ、けがの原因になります。
- ④ 作業前に、周囲の安全を確認してから空転させ、機体の振動やチップソーの面振れなどの異常がないことを確認してください。
異常があると思わぬ動きをして、けがの原因になります。
- ⑤ ブレーキが働くときの反発力に注意してください。
機体を落としたりし、けがの原因になります。
- ⑥ 切断する材料の下に障害物がないことを確認してください。
強い反発力が生じ、けがの原因になります。
- ⑦ 材料に釘などの異物が付いてないことを確認してください。
刃こぼれだけでなく、反発により思わぬけがの原因になります。
- ⑧ 切断しようとする材料の上に手を置いたり、コードを材料の上に乗せたまま作業しないでください。
手を切ったり、コードを切断し、感電の恐れがあります。

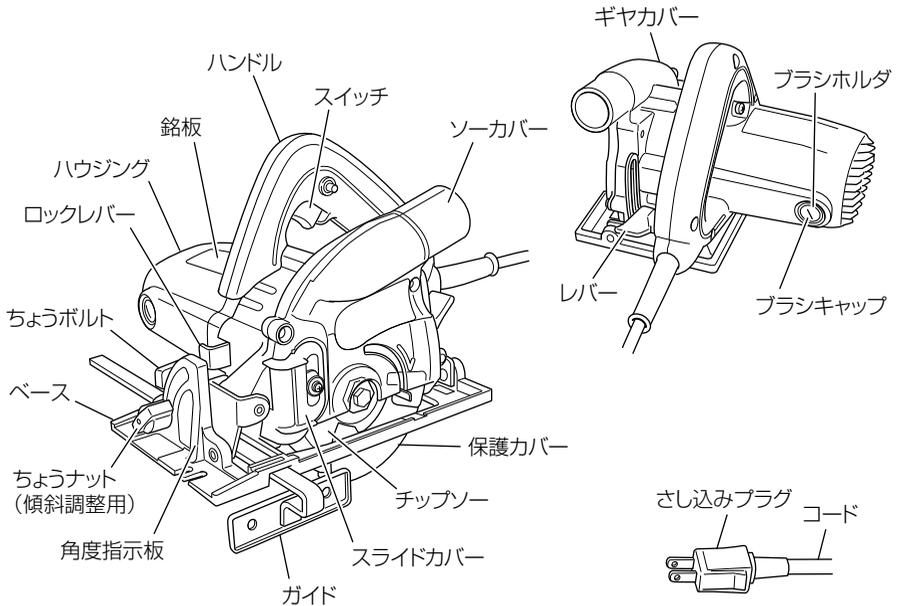
⚠️ 注意

- ⑨ 回転するチップソーで、コードを切断しないよう注意してください。
感電の恐れがあります。
- ⑩ 機体を万力などで保持した使い方はしないでください。
不意の接触などで、けがの原因になります。
- ⑪ 高所作業のときは、下に人がいないことをよく確かめてください。また、コードを引っ掛けたりしないでください。
材料や機体などを落としたとき、事故の原因になります。
- ⑫ 回転させたまま、台や床などに放置しないでください。
けがの原因になります。

⑩



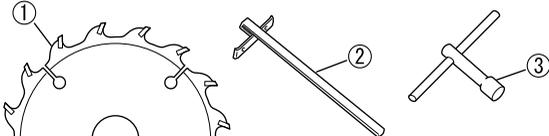
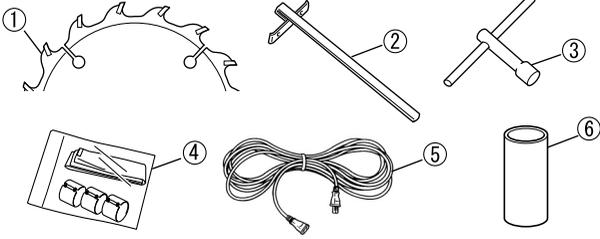
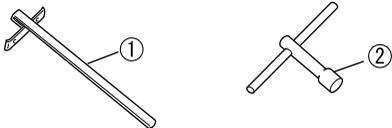
各部の名称



仕 様

使 用 電 源	単相交流 50/60 Hz 共用 電圧 100 V
最大切込み深さ	27 mm
チップソー寸法	外径 100 mm × 穴径 20 mm
無 負 荷 回 転 数	12,000 min ⁻¹ {回/分}
全 負 荷 電 流	11 A
消 費 電 力	1,050 W
モ ー タ ー	単相直巻整流子モーター
質 量	2.9 kg (コードを除く)
コ ー ド	2 心キャブタイヤケーブル 5 m (標準仕様) 2.5 m (ショートコード仕様)

標準付属品

<p>C 4YB チップソー付</p>	 <p>① 一般・硬質窯業系建材用チップソー…………… 1枚 用途 窯業系建材などの切断</p> <p>寸法</p> <table border="1" data-bbox="439 466 983 529"> <thead> <tr> <th>外径</th> <th>穴径</th> <th>チップ幅</th> <th>のこ身厚さ</th> <th>歯数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>100 mm</td> <td>20 mm</td> <td>1.7 mm</td> <td>1.2 mm</td> <td>16 枚</td> </tr> </tbody> </table> <p>② ガイド…………… 1個 ③ ボックススパナ…………… 1個</p>	外径	穴径	チップ幅	のこ身厚さ	歯数	100 mm	20 mm	1.7 mm	1.2 mm	16 枚
外径	穴径	チップ幅	のこ身厚さ	歯数							
100 mm	20 mm	1.7 mm	1.2 mm	16 枚							
<p>C 4YB(S) ショートコード仕様 チップソー付 ホースカバーセット付</p>	 <p>① 一般・硬質窯業系建材用チップソー…………… 1枚 用途 窯業系建材などの切断</p> <p>寸法</p> <table border="1" data-bbox="439 986 983 1050"> <thead> <tr> <th>外径</th> <th>穴径</th> <th>チップ幅</th> <th>のこ身厚さ</th> <th>歯数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>100 mm</td> <td>20 mm</td> <td>1.7 mm</td> <td>1.2 mm</td> <td>16 枚</td> </tr> </tbody> </table> <p>② ガイド…………… 1個 ③ ボックススパナ…………… 1個 ④ ホースカバーセット…………… 1組 ⑤ 継ぎコード(5m)…………… 1本 ⑥ ゴムアダプタ…………… 1個</p>	外径	穴径	チップ幅	のこ身厚さ	歯数	100 mm	20 mm	1.7 mm	1.2 mm	16 枚
外径	穴径	チップ幅	のこ身厚さ	歯数							
100 mm	20 mm	1.7 mm	1.2 mm	16 枚							
<p>C 4YB(N) のこ刃別売</p>											
<p>C 4YB(SN) ショートコード仕様 のこ刃別売</p>	<p>① ガイド…………… 1個 ② ボックススパナ…………… 1個</p>										

<p>石こうボード用 C 4YB(SG) フッ素ベース仕様</p> <p>石こうボード用 チップソー付 〔スーパーチップソー (ブラック)〕</p>													
	<p>① 石こうボード用チップソー 〔スーパーチップソー (ブラック)〕…………… 1 枚</p> <table border="1"> <tr> <td>寸 法</td> <td>外 径</td> <td>穴 径</td> <td>チップ幅</td> <td>のこ身厚さ</td> <td>歯数</td> </tr> <tr> <td></td> <td>100 mm</td> <td>20 mm</td> <td>1.2 mm</td> <td>0.8 mm</td> <td>32 枚</td> </tr> </table> <p>② ガイド…………… 1 個</p> <p>③ ボックススパナ…………… 1 個</p>	寸 法	外 径	穴 径	チップ幅	のこ身厚さ	歯数		100 mm	20 mm	1.2 mm	0.8 mm	32 枚
寸 法	外 径	穴 径	チップ幅	のこ身厚さ	歯数								
	100 mm	20 mm	1.2 mm	0.8 mm	32 枚								

別売部品 …………… (別売部品は生産を打ち切る場合があります。)

⚠ 警告

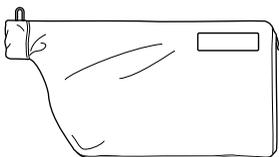
●別売部品をご使用の際も、保護メガネを使用してください。

1. 電動工具用集じん機



この機種をご使用の際は、電動工具用集じん機に接続して使用することをお勧めします。お買い求めの販売店にご相談ください。

2. ダストバッグ



注 ●切りくずは、早めに捨ててください。ダストバッグ内の切りくずが満杯になったままで使用すると、排出口に切りくずがつまり、集じん力が低下します。

3. 一般・硬質窯業系建材用チップソー



用途 窯業系建材などの切断

寸法	外径	穴径	チップ幅	のこ身厚さ	歯数
	100 mm	20 mm	1.4 mm	1 mm	18 枚

4. 一般・硬質窯業系建材用ダイヤチップソー



用途 窯業系建材などの切断

寸法	外径	穴径	チップ幅	のこ身厚さ	歯数
	100 mm	20 mm	1.6 mm	1 mm	15 枚(※3D)
	100 mm	20 mm	1.7 mm	1.1 mm	8 枚(※8D)

※ダイヤモンドチップの数

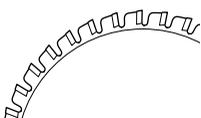
5. 電着ダイヤカッタ



用途 硬質窯業系建材、押出し成形セメント板の切断

寸法	外径	穴径	ダイヤ厚さ	台金厚さ	歯数
	100 mm	20 mm	1.5 mm	0.9 mm	—

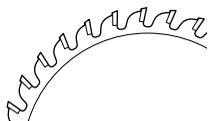
6. 金属サイディング用チップソー



用途 金属サイディングの切断

寸法	外径	穴径	チップ幅	のこ身厚さ	歯数
	100 mm	20 mm	1.3 mm	1.1 mm	36 枚

7. 石こうボード用チップソー

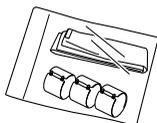


用途 石こうボードの切断

寸法

外径	穴径	チップ幅	のこ身厚さ	歯数
100 mm	20 mm	1.2 mm	0.8 mm	32 枚

8. ホースカバーセット



用途 集じん機のホースと集じん丸のこの電源コードを1本にまとめます。

※ (S) 仕様に標準付属しています。

9. 継ぎコード (5 m)



※ (S) 仕様に標準付属しています。

用 途

○ 各種材料の切断……………13 ページの表を参照してください。

注 •石こうボード用 C 4YB(SG) は、石こうボード切断専用です。
石こうボード以外の切断を行うとベースのフッ素コートが剥れベースの滑りが悪くなります。

(次ページへつづく)

	刃物	切断できる材料
標準付属品	一般・硬質窯業系 建材用チップソー	○窯業系サイディング ○合板 ○パーティクルボード ○木毛セメント板 ○硬質細木片セメント板 ○硬質窯業系サイディング
別売部品	一般・硬質窯業系 建材用チップソー	
	一般・硬質窯業系建材用 ダイヤモンドチップソー	
	電着ダイヤモンドカッタ	
	金属サイディング用 チップソー	
標準付属品 (SG仕様)	石こうボード用 チップソー 〔スーパーチップソー (ブラック)〕	○石こうボード

※ 押出成形セメント建材は 1 回の切込み深さを 20 mm 以下または 1 分間に 40 cm 以下の速さで切断してください。

作業前の準備

作業前に次の準備をすませてください。

1. 漏電しゃ断器の確認

この機体は二重絶縁構造で、法律により漏電しゃ断器の設置は免除されていますが、万一の感電防止のため、漏電しゃ断器が設置されている電源に接続することをおすすめします。

2. 延長コード…………



警告

- 延長コードは、損傷のないものを使用してください。

電気が流れるのに十分な太さの、できるだけ短いコードをご使用ください。

コードの太さ (導体公称断面積)	最大の長さ
1.25 mm ²	10 m
2 mm ²	15 m
3.5 mm ²	30 m

左表は、使用できるコードの太さと、最大の長さです。

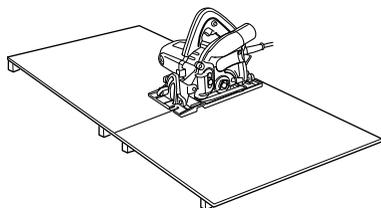
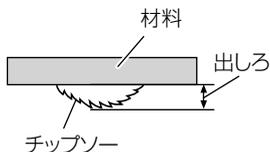
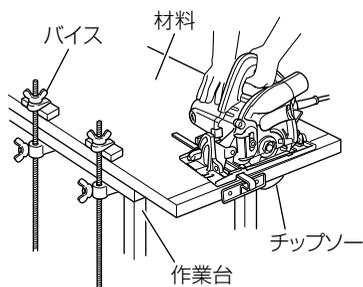
これ以上長いコードを使用すると、電流が十分流れず製品の能率が落ち、故障の原因になります。

※ ショートコード仕様の製品は、標準付属品または表の延長コードをご使用ください。

3. 作業台（木製）を用意する

⚠ 警告

- 材料の切り落とし側が大きいときは、切り落とし側にも安定性のよい台を設けてください。また、切り落とした材料がのこ刃と接触し、飛散するのを防止するために、台の高さは、のこ刃の出しろの3倍以上にしてください。このような台がないと、けがの原因になります。



チップソーは材料の下面より出ますので、材料は作業台の上ののせて切断してください。

また、チップソーおよび保護カバーが地面に接触しないように台の高さはチップソーの出しろの3倍以上にしてください。

切断する材料の切り残り側は、しっかり押えておくようにしてください。材料をバイスで固定するなどしてしっかり押さえて作業してください。

材料の切り落とし側が大きいときは、切断中に材料の重みでチップソーがはさみつけられないように切り落とし側にも安定性のよい台、または角材を設けてください。

作業台に角材などを利用する場合は、地面の平らなところを選び、角材を固定してください。

4. 集じん機またはダストバックを用意する……………

この機体を使用する際は、別売りの電動工具用集じん機またはダストバックを取付けてご使用ください。取付け方は、23 ページの「集じん機を使用する場合」および 24 ページの「ダストバック（別売部品）を使用する場合」を参照してください。

○ 騒音防止規制について

騒音に関しては、法令や各都道府県などの条例で定める規制があります。ご近所に迷惑をかけないよう、規制値以下でご使用になることが必要です。状況に応じ、しゃ音壁を設けて作業してください。

ご使用前に

警告

- ご使用前に次のことを確認してください。1～6 項については、さし込みプラグを電源コンセントにさし込む前に確認してください。

1. 使用電源を確かめる

必ず銘板に表示してある電源でご使用ください。表示を超える電圧で使用するとモーターの回転が異常に速くなり、機体が破損する恐れがあります。また、直流電源で使用しないでください。機体の損傷を生じるだけでなく、事故の原因になります。

2. スイッチが切れていることを確かめる

スイッチが入っているのを知らずにさし込みプラグを電源コンセントにさし込むと不意に機体が起動し、思わぬ事故の原因になります。

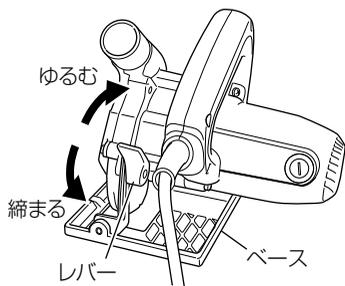
スイッチを引き、はなしたときに戻ることを必ず確認してください。

3. チップソーの取付け・取りはずし

この機体は工場出荷時、チップソーが機体に付いておりません。ご使用の際は、下記の手順でチップソーの取付け・取りはずしをしてください。

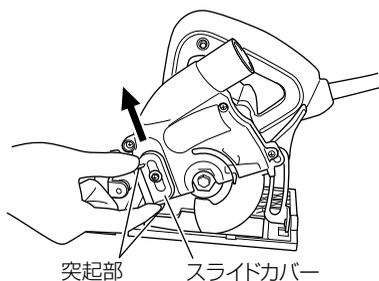
警告

- 万一の事故を防止するため、必ずスイッチを切り、さし込みプラグを電源コンセントから抜いてください。
- 付属のボックススパナ以外の工具を使って六角ボルトの着脱をすると、締過ぎや締付け不足になり、けがの原因になります。

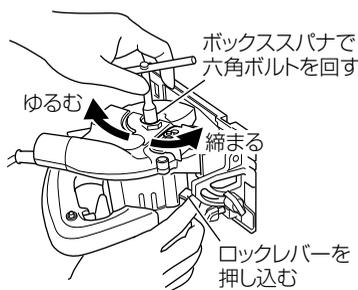


(1) 取付け方

- (a) 切込み深さを最小にする。
レバーをゆるめ、ベースを最小切込み深さにして、レバーを締めます。

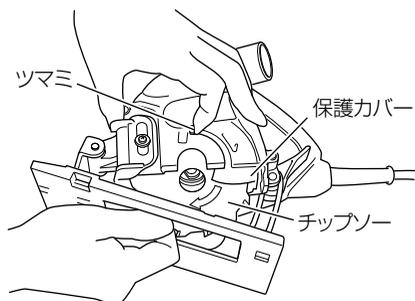


- (b) スライドカバーの2つの突起部を指で押さえて上方に移動させます。

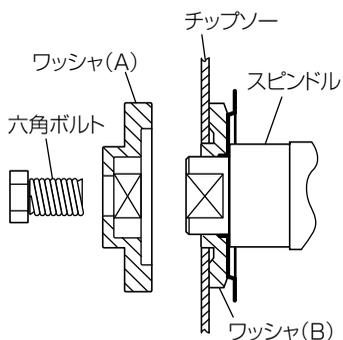


- (c) ワッシャ (A) をはずす。
ロックレバーを押しながら、付属のボックススパナで六角ボルトをゆるめてワッシャ (A) を取りはずします。六角ボルトは左ねじですので、時計方向に回すとゆるみます。

はずした後、スピンドルやワッシャ (A) に付着しているごみをよくふき取ります。



- (d) チップソーを取付ける。
保護カバーを全開にし、チップソーを取付けます。チップソーの矢印方向が、ソーカバーの矢印方向と一致するようにします。



- (e) 六角ボルトを締める。
チップソーを左図の順に取付けて、ロックレバーを押し込みながら付属のボックススパナを使って、六角ボルトを十分に締付けます。

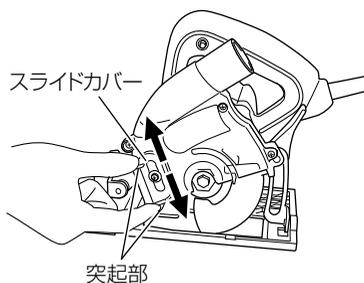
(2) 取りはずし方

- (a) 前記の取付け方と逆の手順で取りはずします。
(b) スピンドルやワッシャ(A)に付いている切りくずをよくふき取ってください。

4. スライドカバーの動かし方

⚠ 警告

- 万一の事故を防止するため、必ずスイッチを切り、さし込みプラグを電源コンセントから抜いてください。



スライドカバーは2つの突起部を指で押さえて移動させます。

- 注** • スライドカバーは上下方向以外に無理に動かさないでください。変形、破損の原因になります。

5. レバーの締付けを確かめる

⚠ 警告

- レバーが十分に締まっていることを確認してください。ゆるんでいると、けがの原因になります。

6. 保護カバーの動きを確かめる



警告

- 保護カバーは、絶対に固定しないでください。また、円滑に動くことを確認してください。
チップソーが露出したままですと、けがの原因になります。

保護カバー（8 ページの図参照）は、身体がチップソーに触れるのを防ぐものです。必ずチップソーをおおうように円滑に動くことを確認してください。万一保護カバーが円滑に動かない場合は、そのままお使いにならないでください。この場合は、お買い求めの販売店に修理を依頼してください。

7. 電源コンセントの点検

さし込みプラグをさし込んだとき、電源コンセントがガタガタだったり、さし込みプラグがすぐ抜けるようでしたら修理が必要です。お近くの電気工事店などにご相談ください。

そのままお使いになりますと、過熱して事故の原因になります。

8. ブレーキがかかることを確かめる



注意

- ブレーキが働くときの反発力に注意してください。
機体を落としたりし、けがの原因になります。

この機体はスイッチを切ると同時にブレーキがかかる構造になっています。ご使用前に、ブレーキがかかることを確認してください。万一、正常に作動しない場合は、お買い求めの販売店に修理を依頼してください。

9. 集じん機またはダストバッグを取付ける

この機体をご使用する際には、別売りの電動工具用集じん機またはダストバッグを取付けてご使用ください。

取付け方は、23 ページの「集じん機を使用する場合」および 24 ページの「ダストバッグ（別売部品）を使用する場合」を参照してください。

作業前の調整

1. 傾斜角度の調整

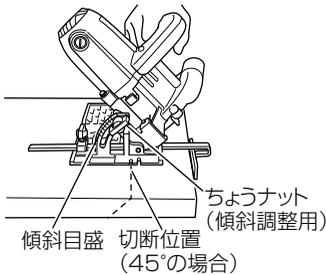
⚠警告

- 万一の事故を防止するため、必ずスイッチを切り、さし込みプラグを電源コンセントから抜いてください。

注 • 傾斜角度を調整する前に、スライドカバーを上方に移動させてください。
(17ページの「4. スライドカバーの動かし方」参照)

⚠警告

- 調整後、ちょうナット（傾斜調整用）を十分に締付けてください。
ゆるんでいると、けがの原因になります。



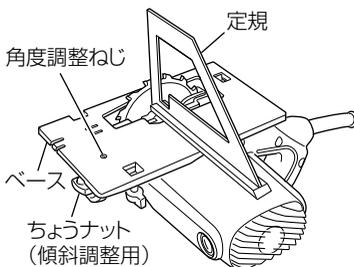
傾斜目盛のところのちょうナットをゆるめるとチップソーをベースに対して最大45°まで傾けることができます。

2. 直角度の微調整

この機体は、ベースとチップソーの直角度(90°)を角度調整ねじで、微調整することができます。調整しておくことにより、傾斜位置から直角(90°)を容易にセットすることができます。

工場出荷の際には90°に角度調整ねじを合わせてあります。

万一、直角度が狂っていた場合は、次のように調整してください。



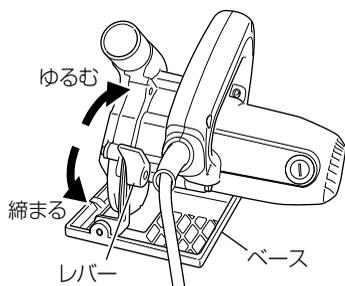
- ちょうナット（傾斜調整用）をゆるめます。
- ベース底面とこの刃に定規を当てて角度を出し、ちょうナットを軽く締めます。
- 角度調整ねじの先端が角度指示板(8ページの図参照)に当たるまで角度調整ねじを回します。
- 調整後、ちょうナットをしっかりと締付けます。

3. 切込み深さの調整



警告

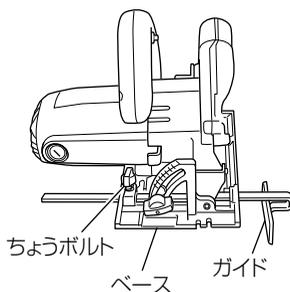
- 切込み深さ調整後、レバーを十分に締付けてください。
レバーがゆるんでいると、けがの原因になります。



レバーをゆるめ、ベースを上下させて調整します。

調整が終わったら、レバーを固く締付けます。

4. ガイドの取付けと調整



ちょうボルトをゆるめて、付属のガイドをベースの穴へさし込みます。ガイドを左右に動かして、切断位置を調整します。

調整後は、ちょうボルトを十分に締付けます。

切り方

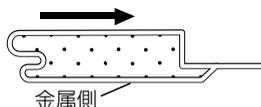
⚠警告

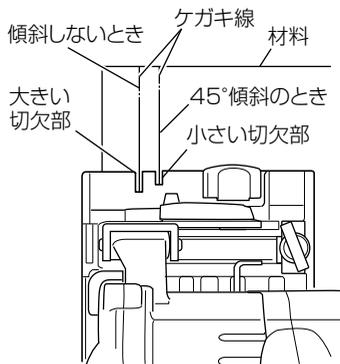
- 使用中、チップソーが止まったり、異音を発したときなどには直ちにスイッチを切ってください。
- 切断中に機体をこじったり、強く押しすぎないでください。機体をまっすぐに静かに進めるようにしてください。
反発力を受け、けがの原因になります。また、モーター部に無理がかかるとともに、チップソーの寿命を短くします。
- チップソーを上向き、横向きにした使い方はしないでください。
けがの原因になります。
- 保護メガネを使用してください。
- 耳栓を使用してください。
- 作業中断時や作業後は、必ずスイッチを切り、さし込みプラグを電源コンセントから抜いてください。

⚠注意

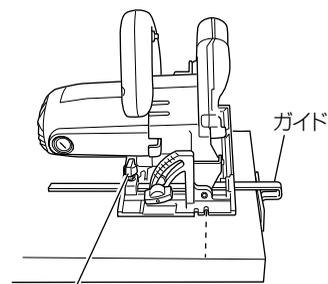
- 回転するチップソーでコードを切断しないよう注意してください。

- 注**
- 切断を始める前に、チップソーの回転が最高速になるようにしてください。
 - 切込み深さを浅くして使用する場合は、刃口が開くため、集じん力が低下します。
 - 押出成形セメント建材は、1回の切込み深さを20 mm以下または1分間に40 cm以下の速さで切断してください。
 - 金属サイディングの切断は、金属側を下側にしてください。上側にすると、表面のバリが大きくなります。
 - 金属サイディングは右記に示す方向から切断してください。逆方向から切断すると表面のまくれが大きくなります。
 - フッ素ベース品は、滑りが良いためモーター部に無理がかかり易くなっています。機体を強く押しすぎないでください。また、金属製の定規に強く押し当てて使用するとフッ素コートが剥れる場合があります。



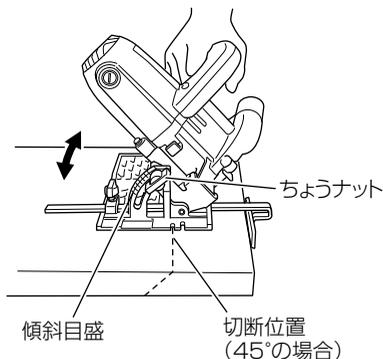


(上から見た図です)



ちょうボルト

(傾斜しないとき)



(45°傾斜のとき)

1. 材料の上に機体(ベース)をのせ、ケガキ線にベース前部の切欠部を合わせます。
傾斜しないときは大きい切欠部を目安にし、傾斜するとき(45°)は小さい切欠部を目安にしてください。

2. チップソーが材料に触れない状態でスイッチを入れます。そのまま機体をゆっくり前方に進め、切り終るまでこの状態を保つようにします。

ひき肌をきれいにするには一定の速さでまっすぐに進めます。

スイッチは、引くと入り、ストップを押すと指をはなしてもスイッチは入ったままになり、連続運転に便利です。

切るときは再びスイッチを引きますと、ストップははずれます。(右下図参照)



集じん機を使用する場合

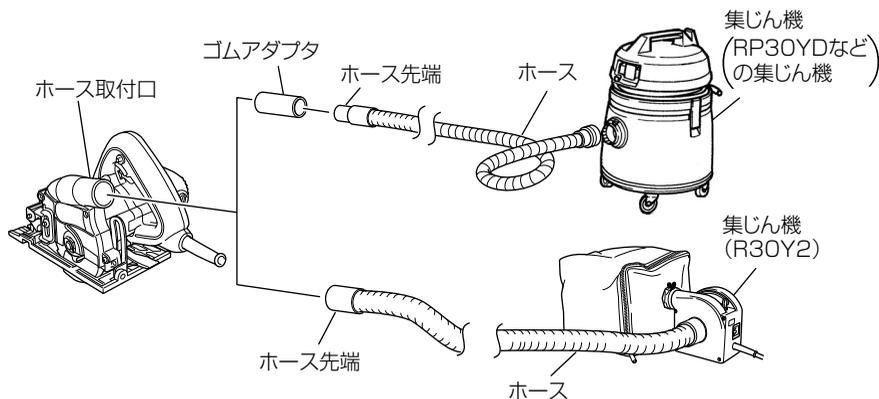
⚠ 警告

- 機体を集じん機に接続する際は、万一の事故を防止するため、必ずスイッチを切り、さし込みプラグを電源コンセントから抜いてください。
- 集じん機の使用法、集じんできる切りくずなどについては、集じん機の取扱説明書をよくお読みください。

1. 集じん機に接続する場合

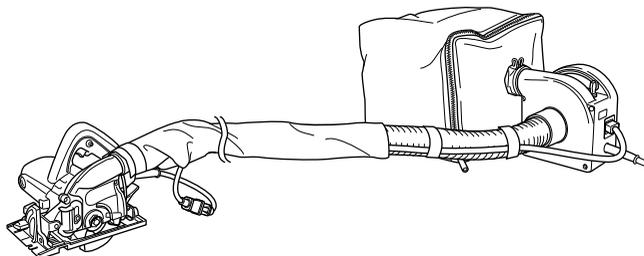
集じん機に付属のホースをホース取付口にさし込みます。

RP 30YD などの集じん機に接続する場合は、集じん機に付属のゴムアダプタまたは C 4YB 付属のゴムアダプタが必要になります。



2. ホースカバーセットを使用する… (ホースカバーセット付仕様品に付属)

ホースカバーセットに付いている説明書をお読みいただき、取付けてください。

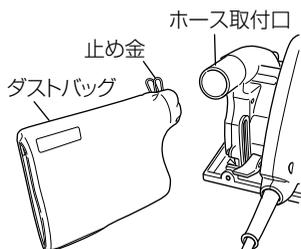


ダストバッグ（別売部品）を使用する場合

⚠ 警告

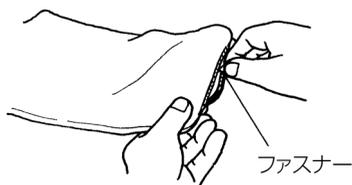
- 機体にダストバッグを取り付ける際は、万一の事故を防止するため、必ずスイッチを切り、さし込みプラグを電源コンセントから抜いてください。

1. ダストバッグの取付け方



ダストバッグの止め金をつまみ、さし込み口を広げ、ホース取付口にさし込みます。

2. ダストバッグの取付け方



ダストバッグ内に切りくずがたまりすぎると集じん力が弱まります。切りくずを早めに捨て、ダストバッグをよく掃除しますと集じん力が強く快適に作業できます。

- (1) 止め金をつまんでダストバッグのさし込み口を広げ、機体から引き抜きます。
- (2) ファスナーを開き、切りくずを捨てます。

保守・点検

⚠警告

- 点検・手入れの際は、必ずスイッチを切り、さし込みプラグを電源コンセントから抜いてください。

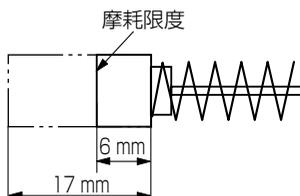
1. チップソーの点検

⚠警告

- 切れ味の悪くなったチップソーはそのまま使用しないでください。無理して使用すると、切断時の反力が大きくなり、けがの原因になります。

チップソーの切れ味が悪くなったのをそのまま使用するとモーターに無理をかけることになり、また能率も落ちますから早めに目立てするか、新品と交換してください。

2. カーボンブラシの点検……………



モーター部には、消耗品であるカーボンブラシを使用しています。

カーボンブラシの摩耗が大きくなりますと、モーターの故障の原因となりますので、長さが摩耗限度(6 mm)ぐらいになりましたら新品と交換してください。

また、カーボンブラシはごみなどを取除いてきれいにし、ブラシホルダ内で自由にすべるようにしてください。

- 注** •新品と交換の際は、必ず弊社指定のカーボンブラシをご使用ください。指定外のカーボンブラシを使用するとブレーキがかからないことがあります。

交換方法 カーボンブラシは、マイナスドライバーなどでブラシキャップをはずすと取り出せます。(8 ページの図参照)
カーボンブラシは、必ず 2 個同時に交換してください。

3. 機体の点検

各部部品の取付けに、ガタつきやゆるみがないか定期的に点検してください。ゆるんだまま使用すると、けがなど事故の原因になります。異常がある場合は、お買い上げの販売店に相談してください。

4. 保護カバーの動作点検と保守

保護カバー（8 ページの図参照）は、いつも円滑に動作するようにしてください。なお、不具合のときは速やかに修理するようにしてください。

5 表面のよごれ清掃

機体の外枠のよごれは乾いたやわらかい布かまたは石けん水をつけた布などでふいてください。塩素系溶剤、ガソリン、シンナー、石油、灯油類はプラスチックを溶かす作用をしますので使わないでください。

6. 機体や付属品の保管

機体や付属品の保管場所として、下記のような場所は避け、安全で乾燥した場所に保管してください。

- お子様の手が届いたり、簡単に持ち出せる場所
- 軒先など雨がかったり、湿気のある場所
- 温度が急変する場所
- 直射日光の当たる場所
- 引火や爆発の恐れがある揮発性物質の置いてある場所

このような場所
には保管しない。

ご修理のときは

修理・お手入れ・お取扱いのご相談は、まずお買い求めの販売店にご依頼ください。
転居や贈答品などでお困りの場合は、商品名・品番をご確認の上、お近くの営業拠点へ
お問い合わせください。

お客様メモ

お買い上げの際、販売店名・製品に表示されている製造番号 (NO.) などを下欄にメモしておく、修理
を依頼されるとき便利です。

お買い上げ日	年	月	日	製造番号 (NO.)
販売店 (TEL)				

全国営業拠点

お客様相談センター ※土・日・祝日を除く 9:00～17:00

●フリーダイヤル

 0120-20-8822

※携帯電話からはご利用になれません。
携帯電話からはお近くの営業拠点にお問い合わせください。

※長くお待ちする場合があります。
お急ぎのときは、お近くの営業拠点に直接お問い合わせください。

●営業本部 TEL (03) 5783-0626	●北陸支店 TEL (076) 263-4311
●北海道支店 TEL (011) 896-1740	●関西支店 TEL (0798) 37-2665
●東北支店 TEL (022) 288-8676	●中国支店 TEL (082) 504-8282
●関東支店 TEL (03) 6738-0872	●四国支店 TEL (087) 863-6761
●中部支店 TEL (052) 533-0231	●九州支店 TEL (092) 621-5772

■営業所の移転等により、上記電話番号に連絡がとれない場合は、
下記のアドレスにアクセスすることで、最新の全国営業拠点
をご確認いただけます。

<http://www.koki-holdings.co.jp/powertools/sales.html>

WEBに
アクセス

バーコードリーダー機能付きの
携帯端末より読み取ることで、
最新の全国営業拠点をご確認
いただけます。



工機ホールディングス株式会社

〒108-6020 東京都港区港南2丁目15番1号 (品川インターシティA棟)
営業本部 TEL (03) 5783-0626 (代)

電動工具ホームページ — <http://www.koki-holdings.co.jp/powertools/>